確定申告書の記載手順

○ 「**確定申告書**」は、「**申告書Ｂ第一表、第二表**」及び「**申告書第三表(分離課税用)**」の申告書用紙を使用します。ここでは、【事例１】(４ページから13ページ) に基づいて作成した「**申告書Ｂ第一表、第二表**」及び「**申告書第三表(分離課税用)**」を示して、申告書の記載手順を説明します。

○ 記載手順は、矢印と番号（❶から❼）で記載箇所ごとに表示しています。各記載箇所の記載方法の詳細は、４ページから15ページをご覧ください。

なお、「**確定申告書**」の作成に先立って、「**山林所得収支内訳書(計算明細書)**」(国税庁ホームページからダウンロードできます。なお、税務署にも用意してあります。)を作成します。

(記載した部分は、便宜上、**青色**で印刷しています。)

申告書記載に当たってのお願い

記載に当たっては、次の点についてのご協力をお願いいたします。

1　申告書等は、黒いインクの**ボールペン**で書いてください。
　なお、申告書は複写式となっていますが、２枚目(控用)は取り外して使用しても差し支えありません。

2　フリガナは、濁点「゛」半濁点「゜」は**一字分**とし、姓と名の間は**一字空けて**ください。

3　マス目が設けられている記載欄に数字を記入する際には、右の記載例にならってマス目の中に丁寧に書いてください。
　なお、１億円以上の金額がある場合には、右の記載例にならって書いてください。

4　記入事項を訂正する場合には、二重線で抹消し、その上の欄などの余白に適宜書いてください。

【記載例】 縦線1本　すきまをあける　上に突き抜ける　角をつくる
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 閉じる

【記載例】 (金額が1,234,500,000円の場合)
1 2 3 4 5 0 0 0 0 0

【記載例】
配当 ㋐ 1 2 3 0 0 0 0
給与 ㋕ ▶ 1 2 3 0 0 0 0 0

記載手順

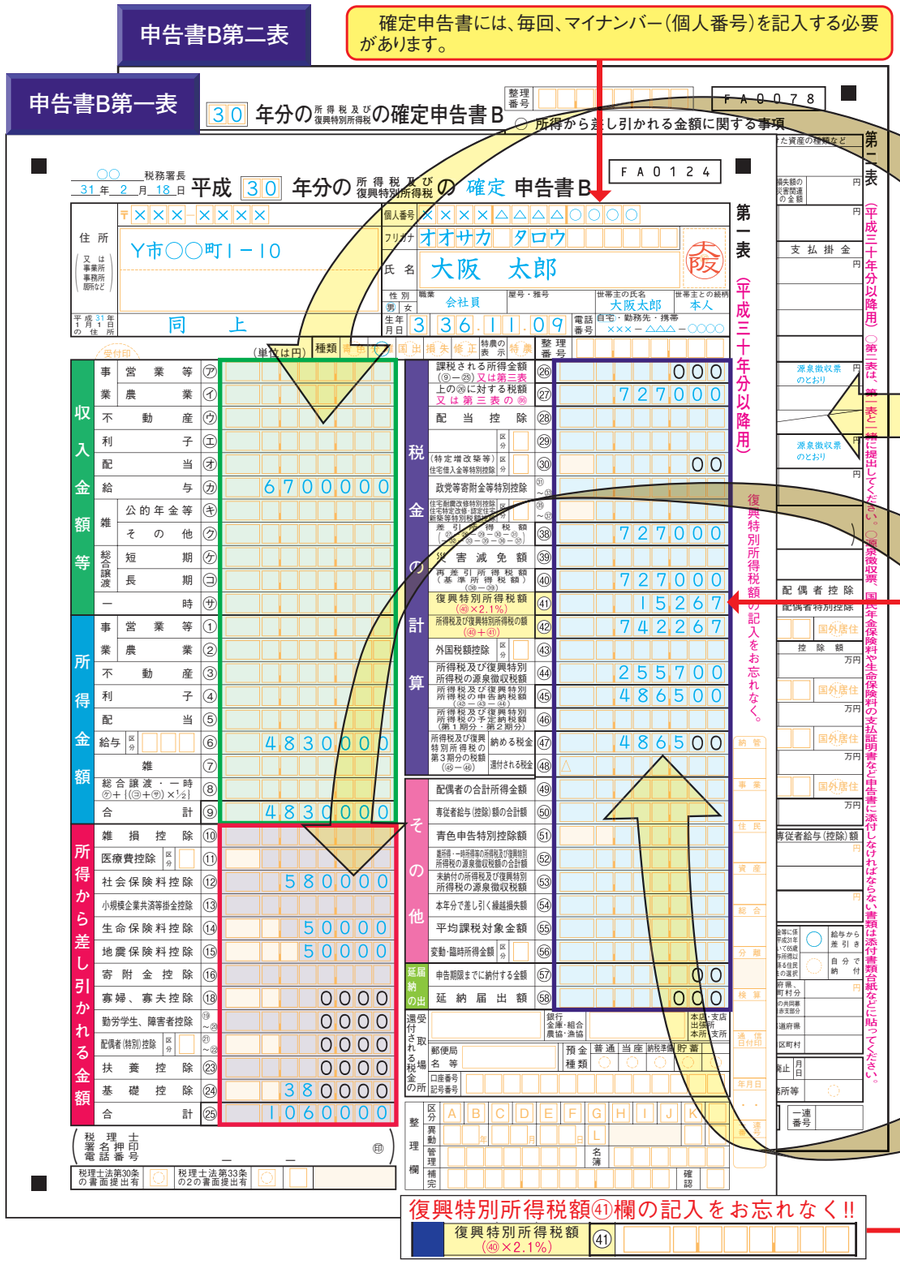
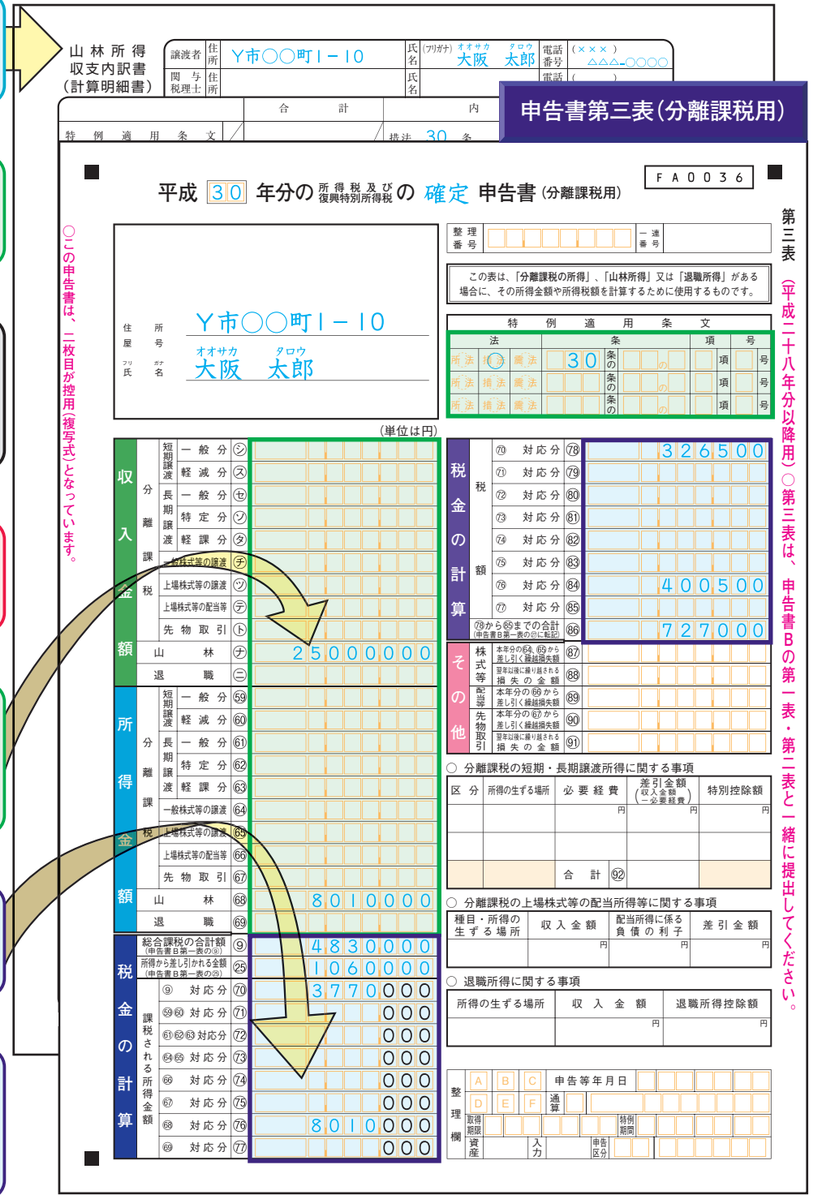
❶ 「山林所得収支内訳書(計算明細書)」を作成します。
(４～５、14～15 ページ参照)

❷ 第一表の **収入金額等** と **所得金額** の箇所を書きます。(６～７ページ参照)

❸ 第二表を作成します。
第二表は、❷及び❹の記載と併せて作成します。
(第二表の記載例は、８ページを参照してください。)

❹ 第一表の **所得から差し引かれる金額** の箇所を書きます。(９ページ参照)

❺ 第三表の山林の **収入金額** や **所得金額** などの箇所を書きます。
(10～11ページ参照)

❻ 第三表の **税金の計算** の箇所を書きます。
(12ページ参照)

❼ 第一表の **税金の計算**、**その他** などの箇所を書きます。
(13ページ参照)